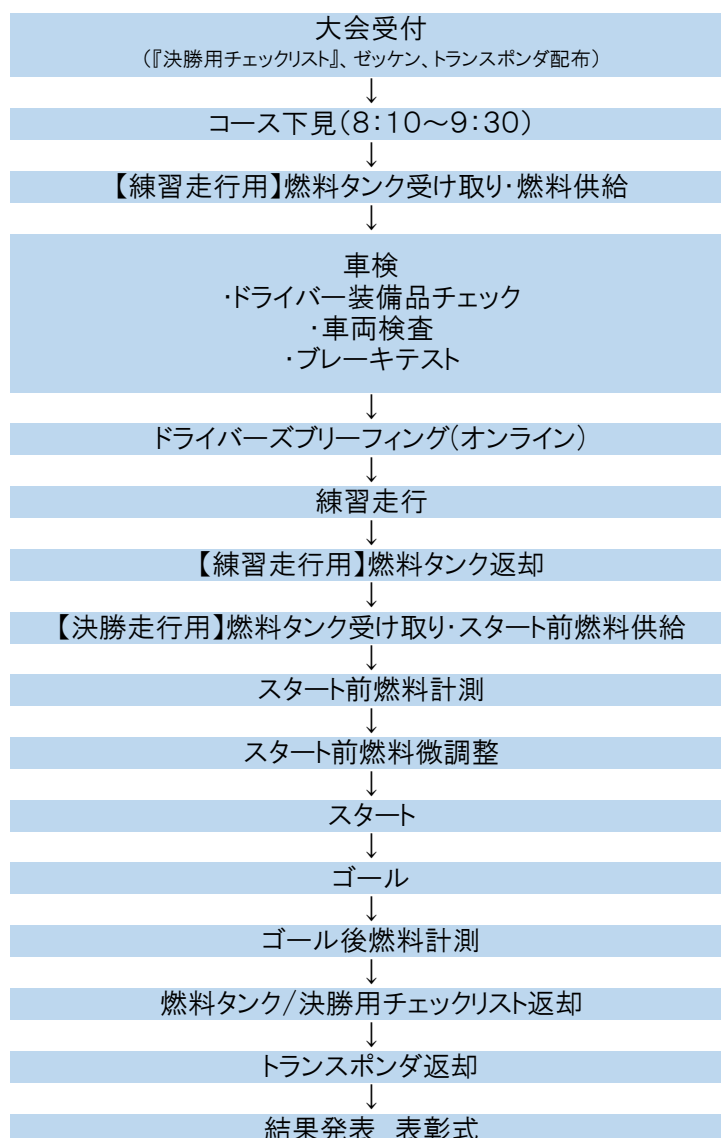


Honda エコマイレージ チャレンジ 2022 第13回 もてぎ大会

参加のしおり

参加のしおりは、大会参加にあたり競技規則以外に参加者の皆さまに周知いただきたい事項をまとめております。必ずご確認の上、大会へのご参加をお願いいたします。

競技の進行



本年度の大会は感染症予防対策の一環として、入場者数の制限および特定の為、パドックへの入場はレース参加者(当該レース主催者発行のクレデンシャル保持者)に限らせていただきます。お連れのお客様は、別途入場ゲートにて入場料をお支払いのうえご入場いただき、パドック外の観客席からご観覧いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

1. 会場への搬入

場所 第1パドック・第2パドック

- 前日からの搬入はできません。
- 参加者のゲートオープン(入場)は 5:00 です。
- ゲート入場では、車両を一時停止させ同封の『車両通行証』を提示ください。
車両通行証1枚につき車1台と乗車定員ご入場可能です。
- 駐車について
 - ・第1パドックには1チーム2台まで駐車できます。3台目以降は第2パドックへ駐車願います。
 - ・1チームにつき3枚の『車両通行証』が同封されています。
 - ・4台目からは入場・駐車ともに有料となります。料金は一般入場と同様になります。
 - ・バンやワゴン車などの運搬車両は定められた枠内に駐車をお願いします。
 - ・ピット・パドックでは火気厳禁です。バーベキューなど調理飲食はご遠慮ください。
- 一般観戦者のゲートオープン(入場)は 9:30 です。
入場料 大人(中学生以上)1,200円 子ども(小学生)600円 幼児(3歳~未就学児)300円
駐車料 4輪1,000円 2輪500円 バス(大型・中型・マイクロ)1,500円
- ピットの使用について
 - ・ピットは複数のチームで使用しますので、お互い譲り合いご使用ください。
 - ・ピット後ろのスペースにトラックや乗用車を停めないでください。テント設営は可。
 - ・テント設営の際は、路面にペグやアンカー(杭)の使用は厳禁とさせていただきます。
 - ・風で飛ばされ事故が起きないように、テント用の重石等の対応をお願いします。
- 競技車両について
 - ・パドック内での競技車両の走行は禁止です。
 - ・試走エリアはNo.45ピット横に用意しております。狭い場所ですので予めご了承ください。
パドックやピットロードでの試走はしないようご注意ください。

2. 受付

場所 コントロールタワー1F ブリーフィングルーム

- 提出(支払い)物
 - ・参加受理書
 - ・レクリエーション保険料(登録人数×700円)
 - ・車検チェックリスト
 - ・チームPR用紙
 - ・その他指示のあった不備・不足物
 - ・ドライバー、チーム員変更届※変更がある場合のみ。チーム員が変更になる場合も届けが必要です。
- 配布されるもの
 - ・ゼッケン
 - ・決勝用チェックリスト【色用紙】
 - ・トランスポンダ(計測器)
 - ・大会プログラム
- 決勝用チェックリスト
当日配布された『決勝用チェックリスト』は、車検、スタート前燃料計測、ゴール後燃料計測の度にその場で使用しますので、必ずお持ちください。
各セッションのオフィシャルに必ずチェックサインをもらってください。
燃料タンク返却時に、『決勝用チェックリスト』を回収いたします。

3.【練習走行用】燃料タンクの受け取りと返却 ⇒【決勝走行用】燃料タンク受け取り

場所 ピットNo.37・38

●練習走行用 燃料タンクの受け取り

- ・参加受付終了後、全チームすぐに燃料タンクを受け取ってください。(練習走行の出走有無は問わない。)
- ・受け取った燃料タンクを取り付けた状態で車検を受けてください。
- ・ここで受け取った燃料を練習走行で使用します。

●練習走行用 燃料タンクの返却

- ・練習走行終了後、走行したチームも、しなかったチームも全チーム必ず燃料タンクはピットNo.37・38に返却し、

●決勝走行用 燃料タンクの受け取り

大会で使用する『公式燃料タンク』と『公式燃料』の供給を受けてください。

●公式タンク取り付けにおける注意事項

- ・『決勝用チェックリスト』をお持ちください。
- ・車両のキャブレター等に残留している燃料を全て抜き取ってください。
- ・公式燃料以外の燃料の使用や、添加剤を混ぜるなどの行為は一切禁止とします。
- ・燃料タンクにつなぐ燃料チューブはゴール時にチーム員にチューブをカットしていただきます。
- ・燃料タンク上部のキャップの取り付けは参加者の任意としますが、出来る限り取り付けを推奨します。
- ・燃料であるガソリンは、直接皮膚に触れると炎症になる場合があります。また、可燃液体のためマフラーにこぼれたり、配線等に接触しショートしたりすると、火災となる場合があります。
配管取り回しや取付けの確認を徹底し、取扱いには充分注意してください。
- ・燃料タンクのコック緩みにより、ガソリンがこぼれる場合もあります。緩みがないか再度確認をしてください。

4. 車検

・ドライバーの装備品チェック 場所 ピットNo.43-44

- 『車検チェックリスト』に基づいてドライバーの身に着けるものを確認します。
- ドライバー走行時の服装、ヘルメット、グローブをご持参ください。

・車両検査 場所 ピットNo.43-44

- 競技車両が安全に走行できるか検査を実施します。
- 車検オフィシャルから修理・修正の指摘をされたチームは、タイムスケジュールに定めた時間内に限り再車検を受けることができます。
- 車検不合格の場合は、競技に参加できませんので、予めご了承ください。
- 車検には、車両の構造を説明できるチーム員・マネージャー・ドライバーの最低3名以上でお越しください。
- 準備するもの
 - ・必要事項が記入された『車検チェックリスト』
 - ※車検前に各自で事前チェックを行いチェックリストにチェックを入れた状態で、車検に臨んでください。
 - ・受付で配布されるゼッケンの貼り付け、トランスポンダの取り付けを事前に行っておいてください。

・ブレーキテスト 場所 ピットNo.40～42前 ピットロード上

- 『第3章車両規則書の第6項ブレーキ』の順にてブレーキテストを行います。テストはチーム員の皆さんにご協力をいただきます。
- テストは下記の要領で行います。
 - ・ドライバーは予めブレーキをかける。
 - ・試験板を人力で持ち上げ(チーム員の方2名による)11° 勾配を作る。
 - ・静止できれば合格。
 - ・静止できない場合は不合格になります。ピットNo.40～42に移動し、調整後、再車検を受けてください。

5. ドライバースブリーフィング

※今大会は開会式を行いません。

オンライン実施(詳細は公式通知で案内)

- 走行についての注意点や、その他競技に関する注意事項の説明を行います。
また、当日変更になった事項をお伝えすることもあります。
- ドライバー・チームマネージャーは公式通知で案内する動画を視聴し、視聴確認フォームへの回答をお願いします。

6. 練習走行

- 練習走行用の燃料は参加受付終了後、受け取るタンクに入っている燃料です。ピットNo.37・38で受け取ってください。
- 走行の順番は決めませんので準備ができたチームよりコースインしてください。時間内であれば何度でもピットイン・ピットアウトができます。
- 練習走行は参加しなくても、決勝は出場可能です。ただし、計測器の作動チェックをしますので走行しない場合でも、スタート地点まで車両を移動してください。
- 練習走行の手順
 - 1) 自チームのピットからピットロードへ車両を手押しで移動する。
 - 2) スタート前待機エリアにて車両を待機する。
 - 3) スタート(練習走行開始)
 - 4) 走行終了(チェッカーフラッグ)
 - 5) ピットイン
- 練習走行終了後、練習走行で使用した燃料は必ずピットNo.37・38に返却してください。

7. 燃料配布・燃料計測

場所 ピットNo.39

- 練習走行後、練習走行で使用した燃料を返却し、決勝用公式燃料の供給をします。
また、燃料タンクと合わせて重量の測定を実施します。
- スタート前及びゴール後の燃料計測を行わないチームは、記録が算出されませんのでご注意ください。
- 燃料配布の注意事項
 - 1) 『決勝用チェックリスト』と貸与された『公式燃料タンク』を持ってお越しください。
 - 2) オフィシャルが燃料の入った公式燃料タンクを精密秤で測定します。
測定値がプリントされたレシートを決勝用チェックリストに貼付しますので、
チームマネージャーはその測定値に間違いがないかを確認し、サインをしてください。

8. スタート前燃料微調整

- 自チームのピットからピットレーンを通り、スタート前待機エリアには走行できる状態で車両を移動させてください。
- 決勝用チェックリスト(シール)の確認。
- スタート前待機エリアではエンジンの暖機が可能です。
- スタートライン直近手前が燃料微調整エリアとなります。
- 燃料微調整エリアにて、オフィシャルがそれぞれの公式燃料タンクに記した所定ラインまで公式燃料の微調整を最終的に行います。
- 各クラスのスタート予定時刻10分前までにスタート前待機エリアに入って下さい。
- 各グループのスタート予定時刻は変動する可能性がありますので、参加者はオフィシャルの指示に従ってください。

- スタート前待機エリア内までは暖機運転は可能ですが、危険なため以下の方法(例)は禁止します。
 - ・車輪を浮かせて空転させながら行う暖機。
 - ・ダイナモ上で走行させる暖機。
- エンジンウォーマー等の使用は可能です。ただし、施設電源(Pit内の電源)の使用は出来ませんが、外部電源(発電機)の使用は可能です。

- 燃料微調整の方法
 - 1)オフィシャル立会いのもと、エンジンを約10秒間運転してください。燃料が正しく消費されているか確認します。
 - 2)燃料温度が適温であるかをオフィシャルが確認します。
 - 3)燃料タンクに記された規定線まで、不足した燃料をオフィシャルが補充します。
 - 4)燃料微調整以降、燃料の補充は行いません。
 - 5)燃料噴射装置方式の車両は、燃料ポンプの作動on、offに関してオフィシャルの指示に従ってください。
 - 6)燃料微調整後のエンジン始動は禁止となります。

9. スタート

- 燃料微調整後、オフィシャルの誘導に従い、スタートエリアで順番を待ちます。
- チーム員の力にてスタートラインまで移動してください。スタートエリアの混雑を防止するため付き添いは2名までとします。
- スタートの合図は、オフィシャルの旗とします。(スタート時間は旗の合図と共にいきます)
- スタートはゼッケン順とします。
二輪車クラス⇒Ⅰクラス⇒Ⅱクラス⇒Ⅲクラス⇒Ⅳクラス・NCクラス
- 競技規則に従い再スタートが認められ再スタートする場合は、スタート前燃料微調整を再び受けることができます。その際オフィシャルが『再スタートシール』を貼ります。

- 走行における基本ルールについて
 - ・多数の車両が同時に走行する場合があります。ドライバーはお互いの安全を確保することを最優先し走行してください。
 - ・ピットアウト後、後方から来る車両に注意し右側を走行したまま第1コーナーを抜けること。
 - ・走行する車両は、トラブルがない限り自分のペースでレコードライン走行すること。
 - ・右側走行を基本に走行し、前方の車両を追い抜く場合は左側から追い抜くこと。
 - ・後方から追い抜く車両は、前方の車がレコードラインを走行することを想定すること。
 - ・お互いに安全を最優先して、無理な追い抜き等の危険な走行は絶対に行わないでください。

10. ゴール

- 規定の周回数を消化したらピットインし、ゴールに進んでください。
- ゴールラインを通過した時点を『ゴール時間』とします。
- ゴールライン通過後、オフィシャルの指示に従って、ピットNo.37～39の燃料計測エリアに車両を進めてください。
- ゴールラインでエンジンが止まっても構いませんが、出来る限り自走で車検エリアに車両を進めてください。(後続車両の混雑防止のため)
- 安全上の理由で、ゴール後燃料計測エリア手前で車両を止めても構いません。この場合は、オフィシャルの指示に従い2名のチーム員が車両を押すことが認められます。後方からの車両に十分留意し、燃料計測エリアに車両を誘導してください。

11. ゴール後燃料計測／燃料タンク・決勝用チェックリスト返却

場所 ピットNo.37～39 ピットロード

- ゴール燃料計測エリア内で、オフィシャルの立会いのもとチーム員が公式タンクを取り外します。
- タンク取り外しの手順(※取り外し作業はオフィシャルの指示に従って対応して下さい)
 - 1) ドライバーはイグニッションをONにしてください。(約10秒間)
 - 2) チーム員はオフィシャルの指示に従い、燃料タンクのコックを閉じ、燃料タンクに繋がったチューブをカットしてください。(カットする道具は持参してください)
※燃料噴射装置方式の車両は、燃料ポンプの構造により作動on、offを指示しますのでそれに従ってください。(スタート前微調整時と状態は同じとします)
 - 3) 燃料キャップをしていないチームは燃料キャップをしてください。
 - 4) 公式燃料タンクを取りはずして、ゴール後燃料計測に進んでください。
 - 5) 公式燃料タンクと『決勝用チェックリスト』をオフィシャルに渡してください。
 - 6) 燃料重量計測が行われます。
燃料の消費量が少なく上位の成績が予想される車両や、オフィシャルから指示のあった車両は車両保管される場合がありますので、予めご了承ください。

● 車両保管について

ゴール後、1～3位入賞の可能性がある車両を一時保管する場合があります。

基本的に正式結果発表後が保管解除となります。

各自での引き取りをよろしく願いいたします。

また、車両分解をする場合があります。その場合チーム員で作業を行っていただきます。

● 「不出走・リタイヤ」届け

以下の場合を「不出走・リタイヤ」として扱います。必ず届けを大会事務局(コントロールタワー3F)に提出してください。

1. 受付・車検・燃料供給を済ませたが、予め定められた時間にスタートしなかった場合(不出走)
2. コース上でのトラブルにより車両が動かなくなった場合(リタイヤ)
3. 規定周回達することなくピットインした場合(リタイヤ)

● コース上リタイヤ回収車両の引渡し

場所 ピットNo.45横

12. トランスポンダ(計測器)返却

場所 ピットNo.39

トランスポンダ(計測器)の回収を行います。

ゴール後、車両を各自のピットに戻されましたら、計測器を取り外し、16:00までに返却をお願いいたします。

13. 結果発表・表彰式・再車検

表彰式:コントロールタワー前

- 各クラス別にリザルトの集計が終わりましたら、順次暫定結果を発表いたします。
- 結果に抗議がある場合は、競技規則に則り抗議を行うことができます。抗議が無い場合、暫定結果発表後15分後に正式の結果と致します。
- リザルトは紙での配布を行いません。参加者専用情報ダウンロードページへPDFで公開いたします。
- 車両保管の対象となった車両は、分解検査を行う場合があります。分解検査を行う場合は各チームメカニックの方に作業を行っていただきますので工具等のご準備をお願いします。
- パドック割り当て表の通り、各チーム定められた場所を作業スペースと致します。
- 記録認定証はピットNo.39にてお受け取りください。
- 翌日イベント開催のため17:30までに撤収いただきますようご協力をお願いいたします。

14. その他

- 会場での喫煙は指定された場所以外は禁止です。
- 怪我や体調がすぐれない場合は、パドック内のメディカルセンター(診療所)を受診してください。特に、熱中症の症状がある場合は早めの受診をお願いします。
- チームマネージャー、ドライバー/ライダー、メカニック以外はピットレーンへ入場できません。

以上